

阿部勝子君 何時もニコニコでそれなりに元気で生きたいと想います。宣しくお願いします。

早川瀧雄君 獅子座流星郡おそまきながら3時まで起きてみたいと思いますが……。

柄沢憲司君 石塚さん高橋さん卓話楽しみにしていました。

西村護君 BOXに協力。／

落合益夫君 斉藤新会員を歓迎します。

小林繁男君 高橋さん石塚さんの卓話楽しみにしています。

堀川正幸君 楽しい夜例会に1口。／

佐藤義英君 又々、予期せぬニギリが入りましたので!!

久保博君 高橋さん、石塚さんのコンビ卓話ビールが美味しく成りそうです。

山口龍二君

新入会員入会式：

新入会員 プロフィール：

氏 名 齋藤 興一

生年月日 昭和11年11月8日

会 社 名 齋藤六左園

役 職 名 園主

会社住所 三条市大字下保内3333

T E L 38-8820 F A X 38-8889

自宅住所 同 上

家族構成 玲子（妻）可奈子（三女）悟（三女夫）あやの（孫）実希（孫）静花（孫）
セン（母）



卓 話：

「最近心に残った言葉」 石塚敏子会員



近頃自分自身の感性を養うことを怠っているせいでしょうか。それとも年齢からくるものなのでしょう。何を見ても何を読んでも何を聞いてもあまり感動することがないような毎日を送っておりました。

ところが去年“すべての難民に尊厳を”という言葉を書きました時には、胸がしめつけられ全身に震えが来しました。

この言葉は緒方貞子女史が10年お勤めになられました国連難民高等弁務官を退かれる時の、国連本部での最後の演説の締めくくりの言葉でございます。勿論スピーチは英語でございました。私はテレビの画面に流れる字幕スーパーを読んでおりました。私は難民問題は遠い国の出来事で、何かを求められた時に、少ないお小遣いの中からわづかなものを寄付させていただいておるとい、ただただ平和

ボケしている日本国民の一人でした。

緒方貞子女史は、上智大学の教授をなさっておられました62歳の時に国連に招かれ精力的に活動を続けて来られました。最初はヘリコプターの乗り方も解らず国連の職員に手助けをうけられたと何かで読みました。10年の間1年の半分は難民キャンプを廻られたそうです。日本の国会議員さんにも、とにかく現地に行って現場を見て欲しいと声を大にしてお願いをされたそうです。緒方貞子女史の難民に関する書物を少し読んでおりましたところ、9月11日に、アメリカの同時多発テロからアフガニスタンへの軍事攻撃が始まりました。又、難民が……。最初の1週間位は日本の昔の大本営発表のようなニュースしか聞くことができませんでした。10日位後からは各国のニュースにふれることができるようになりました。

深夜のワールドニュースでは、その国その国のアフガニスタンとの繋がりでニュースがとらえ方もさまざまです。その中にはびっくりしたニュースにも出会いました。それは救援物資というのは、中立の人々（中立というのは国連とかNGO又国際赤十字の方々）が現地まで運んで危険ではない品物であると教えなければいけないのだそうです。もし敵からの物を食べたり、使ったりした場合は、そのキャンプとか部族とかグループの中で争いが起こる場合があるそうです。救援物資を空中投下するなんてもっての外との事です。投下される途中で食べ物に変化を起こすこともありうるし、又アメリカの救援物資の袋には、英語とフランス語とドイツ語で表示されているそうです。難民キャンプにいる人々の中には、読める人は1人もいないそうです。日本の日の丸のついた救援物資もしかりなのだなあと思いました。結果として力のある人達が投下された物資をトラックで拾い集めてバザールで商売をしているニュースも見ました。

10月6日の朝日新聞に緒方貞子女史はアフガニスタンについて“世界が見殺しにした国である”と書いておられました。

世界の頭脳が集まっていると言われるホワイトハウスなのに何故、軍事行動を起こさなければいけなかったのでしょうか。

1日も早く多くの国、多くの団体、その他大勢の力で難民問題の解決の道を探して頂きたいと思っています。

最近心に残った言葉は“全ての難民に尊厳を”でございます。ご静聴ありがとうございました。

「日中友好の翼に参加して」 高橋彰雄会員

第10回“三条市日中友好の翼”の話は先週梨木会員が話されましたので少しだけ話しますと、武漢空港に着いてから鄂州市道の約100kmを白バイ6台パトカー2台で先導、私達は15台の車に分乗、最後尾にもパトカー信号無視で約20台の車がスピーカーで“ハラ、ハラ”（どけ、どけ）とどなりながら走ります。日本では考えられない光景であり、VIP待遇でみなさん驚かれます（パトカーは有料？みたいです）。

私が初めて中国へ行ったのは15～6年前、北京、瀋陽、鞍山…旧満州、今の遼寧省を回って来ま